

第2回 東京都版市場化テスト監理委員会 次第

【議 題】

- 1 モデル事業（事業実施予定者選定までのプロセス）の検証事項に関する検討状況について
- 2 市場化テストモデル事業（平成20年度事業）実施要項（案）について
- 3 その他

【配布資料】

- 資料1 モデル事業（事業実施予定者選定までのプロセス）の検証事項に関する検討状況について
- 資料2 市場化テストモデル事業（平成20年度事業）実施要項（案）
- 参 考 実施要項（案）の昨年度と比較した主な変更点

※ 資料2及び参考資料は未定稿のため非公表

モデル事業（事業実施予定者選定までのプロセス）の 検証事項に関する検討状況について

平成 19 年 3 月 15 日に開催した第 3 回東京都版市場化テストモデル事業監理委員会において提示した検証事項のうち、「平成 19 年度の実施要項策定前に検証すべき事項」としたものについての検討状況は以下のとおり。

区 分	検 証 事 項 ・ 方 向 性
評価基準等	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 評価基準の精査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の対象科目については、事務系科目であり、個別の評価項目を設定するほどの特徴はないが、今後、対象科目毎の特性に合わせた個別の評価項目や配点の設定を検討していく。 ◇ 事業計画書の精査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 類似する記載項目の統合など、事業計画書の様式を修正 ・ 入札参加者の独自性を引き出すため、各事業者が提案内容の特色等を自由に記載するプレゼンシートを追加
過去の事業実績の開示（コスト情報）	<ul style="list-style-type: none"> ◇ コスト算定の精度向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、都の新たな公会計制度の考え方との整合性を踏まえたコスト算定を行い、実施要項において公表していく。 ・ 委託した場合の削減効果の有無を踏まえつつ、施設共用部分の算入など、間接部門の範囲を精査し、間接部門費算定の精度向上を図る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◇ インセンティブ、ディスインセンティブの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象事業の性質等に応じ、事業成果により委託費を増減させる等のインセンティブの導入について検討を行う。 ・ 今年度の総合評価一般競争入札については、技術点の評価において、同等訓練科目の事業実績を評価点に反映させる。 ◇ 予算措置の手法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本格実施に向け、債務負担行為の設定等における課題整理を進めている。